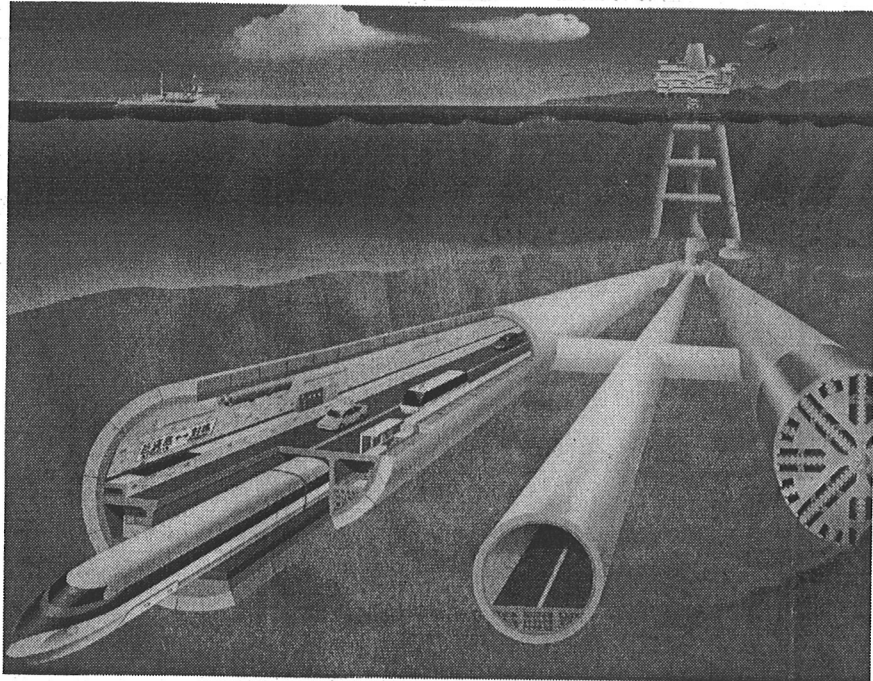


国際ハイウェイ
プロジェクト

関心示す両国鉄道労組

人工島を利用した日韓トンネル建設
と完成予想図日韓トンネル研究会
＜平成2, 3年の活動＞

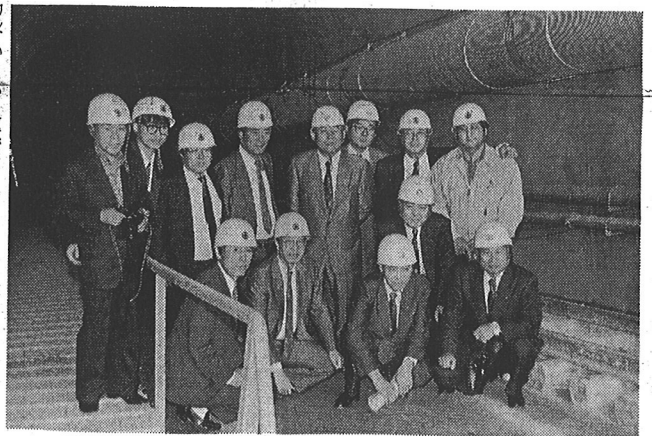
- 平成2年
4月 「花の万博」(大阪)で国際ハイウェイ紹介のアニメーション「ユーラシア大陸20000kmの旅」を上映(9月まで)
5月 東京第8回総会および報告会
6月 第4回中国ハイウェイ調査特別委員会
7月 第2次中国ハイウェイ予備調査団の派遣九州支部第8回総会および報告会(福岡)
8月 斜めボーリング開始(鎮西町、名護屋調査斜坑内)
9月 第6回ハイウェイ調査特別委員会
国際トンネル協会(ITA)の年次総会で「日韓トンネル構想」を発表(中国・成都)
第1回中国ハイウェイ訪日代表団来日
11月 第3回国際海洋水産専門家会議参加(中国・北京)
第2次中国ハイウェイ予備調査に対する日中合同報告会(中国・北京)
12月 中国海洋水産科学者訪日団来日
- 平成3年
2月 第14回理事会
韓国土木・土質技術者調査団来日九州支部第12回理事会
4月 J R総連と韓国鉄道労働組合幹部の日韓トンネル調査斜坑現場視察
5月 東京第15回理事会
6月 東京第9回通常総会および報告会
7月 九州支部第9回通常総会および報告会

調査斜坑見学し、交流
組織整備促す意見も

八年間にわたる幅広い調査・研究を行ってきた同プロジェクトは、研究会関係者が語ったように、政府や関係諸国の心を動かす、いよいよ夢の実現に向けて新たな段階を迎えた。

折しも、欧州では英国とフランスをつなぐドブバー海峡トンネルが昨年十二月一日に貫通し、一九九三年の開業に向け準備が整えられている。関係者らの間では、英仏の次いで「日韓トンネル」の建設のムードが一気に盛

かして、いよいよ合意がなされた。

日韓トンネルの調査斜坑掘削現場を視察する日韓鉄道労組代表
＝4月15日、佐賀県鎮西町でJ R総連が
正式議題に

また、四月十四日にはJ R総連の福岡支部代表委員、韓国全国鉄道労組の陳致圭・国際部長をはじめとする日韓の鉄道労組代表十二人(各六人)が鎮西町の調査斜坑を見学した。これは昨年、韓国側がJ R総連・J R東労連を招待した答礼として、日本側が韓国労組を招き、その中で実現したもの。

J R総連は韓国・北朝鮮を通じてモスクワに至る「平和列車」構想を運動方針として掲げており、参加した福岡委員長は「雄大な計画で感激した。今後、お互いを持つていきたい」と初めて見る調査現場を、

「日韓トンネル構想」を議題として取り上げ、これを検討されておられる前に、日韓トンネル実現に対する意欲を、

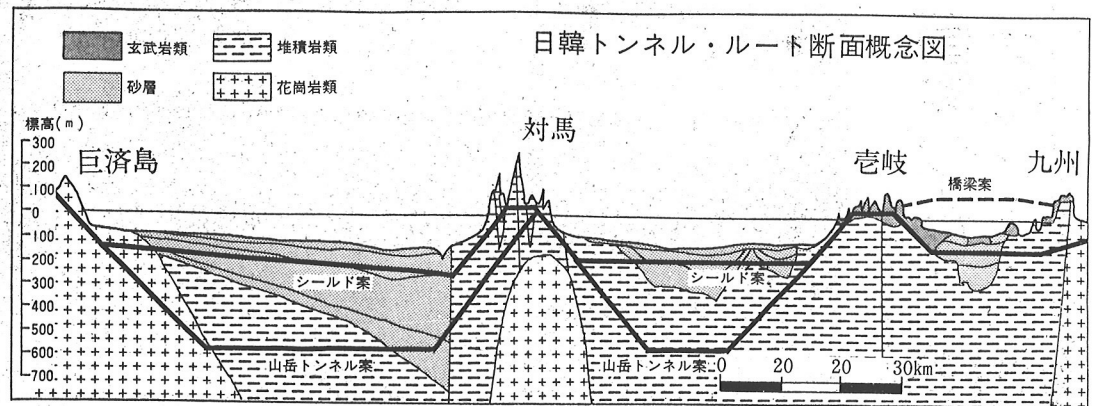
示した。一方、陳国際部長の感想も「企画を聞いた時は難しいと思ったが、実際に見て奇跡が起っているのじゃないかと思う。短期間で実現できることを確信している」と力強い。

今回の交流は、事務レベルでの活動ができるよう「早い段階で、日韓両国の労組を中心とした委員会の設立」と、日韓一体となった組織の早急な整備を促す意見も、同プロジェクトに対する意欲込みを感じさせた。

とりわけ、このプロジェクトに大きな関心を寄せている韓国労組は、もうこのころ、J R総連の執行部でも日韓トンネルを正式議題として取り上げ、きている。また、福岡委員長が日韓トンネル研究会の顧問に就任することも第9回通常総会で承認された。

その上、今年十月に福岡市のホテルで開かれた日韓トンネル研究会九州支部の通常総会の中では、十月に開く北部九州三県知事サミット、韓国南浦地区首長との初の日韓首長サミットで「日韓トンネル構想」を議題として取り上げることを検討されている。このプロジェクトに対する地元

提 唱 か ら 10 年



ルート上「精査」段階

技術者同士の定期協議開催へ

日韓議員も
実現へ努力

参議院議員
野沢 太三

昨年の日米構造協定の結果、今後の公共事業の十年計画として、過去十年間の五割増し以上の投資が決定し、今年はその初年度としてスタートしました。



湾岸戦争その他で、ずいぶん出費もありましたが、やはり二十一世紀にかけての十年間は、着実に日本の社会資本を整え、将来にわたっての準備をする時であり、基礎的な投資こそ重要であるという考えが定着してきたようです。

こうした中で、国際的な動きに目を転ずれば、ドーバー海峡トンネルが、パイロットトンネルに次いで本坑の貫通に至り、九九年の暮れには開業できる見通しが立ったことは、大きな出来事だと思えます。工事中、私も同海峡トンネルの切羽まで行く機会に恵まれました。

最近、韓国と北朝鮮で話し合いが進められ、日朝の交渉も動きが急になってきました。昨年来日した盧泰愚大統領も、その通商の結びの中、日韓トンネルに触れていました。私は日韓議員連盟も、その言葉を受けて、皆さんとともに本計画の一部のわき水があったもの、大きなナラもななく、八九年六月に予定の第一期調査斜坑(二百十メートル)を開削し、翌年六月に終了。八八年九月からは、海水輸送の掘削となる第二期工事が始まりました。

た。そこで、最新のトンネル掘削の技術の進歩を改めて認識させられ、このハイテクをもつてすれば、日韓トンネルも技術的には十分可能であることを実感しました。

新しい友情のきつかけに、私、韓国の議員連盟の代表として、最近、韓国と北朝鮮で話し合いが進められ、日朝の交渉も動きが急になってきました。昨年来日した盧泰愚大統領も、その通商の結びの中、日韓トンネルに触れていました。私は日韓議員連盟も、その言葉を受けて、皆さんとともに本計画の一部のわき水があったもの、大きなナラもななく、八九年六月に予定の第一期調査斜坑(二百十メートル)を開削し、翌年六月に終了。八八年九月からは、海水輸送の掘削となる第二期工事が始まりました。

開通式の発破のボタンを押すことができた。今では、このトンネルは、海峡を挟む両地域に絶大な効果をもたらしている。これから、日本としては、さらに世界的なプロジェクトに、どんどん参加していくことが大切だと思います。

部会制度廃し
2委員会に
佐賀県西町から唐陵、対馬を経て韓国・巨済島へ。さらに、巨済島から釜山に入る日韓トンネルは、総延長三百二十五。わが国の青函トンネルや英仏海峡トンネルの四倍以上の長さである。

同プロジェクトの推進母体である国際ハイウェイ建設事業団は、一九八六年十月に鎮西町で掘削を開始。第一期調査斜坑(二百十メートル)を開削し、翌年六月に終了。八八年九月からは、海水輸送の掘削となる第二期工事が始まりました。

た。そこで、最新のトンネル掘削の技術の進歩を改めて認識させられ、このハイテクをもつてすれば、日韓トンネルも技術的には十分可能であることを実感しました。

新しい友情のきつかけに、私、韓国の議員連盟の代表として、最近、韓国と北朝鮮で話し合いが進められ、日朝の交渉も動きが急になってきました。昨年来日した盧泰愚大統領も、その通商の結びの中、日韓トンネルに触れていました。私は日韓議員連盟も、その言葉を受けて、皆さんとともに本計画の一部のわき水があったもの、大きなナラもななく、八九年六月に予定の第一期調査斜坑(二百十メートル)を開削し、翌年六月に終了。八八年九月からは、海水輸送の掘削となる第二期工事が始まりました。

開削した。そこで、最新のトンネル掘削の技術の進歩を改めて認識させられ、このハイテクをもつてすれば、日韓トンネルも技術的には十分可能であることを実感しました。

開削した。そこで、最新のトンネル掘削の技術の進歩を改めて認識させられ、このハイテクをもつてすれば、日韓トンネルも技術的には十分可能であることを実感しました。

開削した。そこで、最新のトンネル掘削の技術の進歩を改めて認識させられ、このハイテクをもつてすれば、日韓トンネルも技術的には十分可能であることを実感しました。

記念講演

英仏の現状と日韓の今後

サンコーコンサルタント(株)副社長 持田 豊



日韓トンネル研究会第9回通常総会で講演する持田豊氏

世界最長の海峡トンネルである青函トンネルは現在、開業後三年を経過して予想以上の輸送量を示している。トンネル貨物については、輸送時間が六七時間と短縮されたことから、予想量の二倍に達する伸びを得意に、生鮮食料品類は東京、大阪の市場への入荷が一日早まるようになった。

ただし、トンネルの両側が単線のため、輸送の許容量に限りがあるようだ。これは将来、新幹線が開通すれば客貨がそちらに移るの、である程度解決すると考えられる。

一方、英仏海峡トンネル

持田 豊

はすでに、昨年十二月一日にサービストンネルが貫通している。一九八七年の掘削初期は、なかなか予定通りに進行しなかったが、八九年ごろからスピードアップし、月進二

メートルを記録する

2国間の協調がカギ

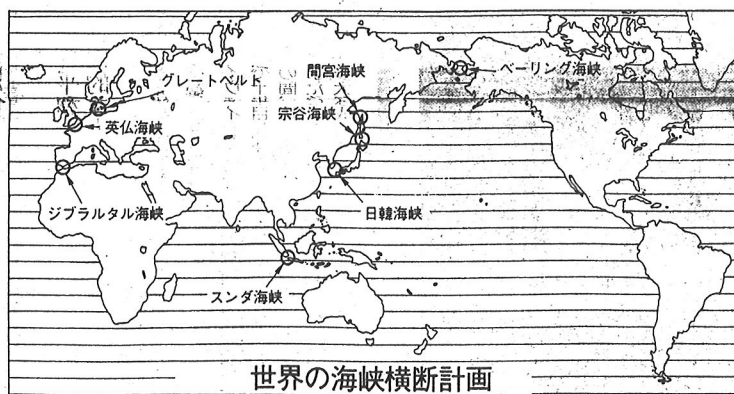
高速大量輸送が可能に

の場合、可能性よりも建設コストや施工スピードに対する挑戦で、既存の技術を最大限有効利用することが基本コンセプトだった。

日韓トンネルプロジェクトと英仏海峡トンネルは、二国間プロジェクトという点ではよく似ている。これは大変意義のあることだが最大の課題でもある。計画に着手しながら、両者の波長が合わず、中断してしまっただがたにたがった。

現在、コンコルドを上回る成層飛行の極超音速機が開発されている。これに匹敵するものとしてトンネル内を真空に近い状態にして、高速リニアモーターカーを走らせることが考えられている。空気抵抗が少なくて、マッハ三以上の速度も可能。これは大量輸送にも向いており、騒音問題も同時に解決することができ。

もしマッハ四で移動できたら、安んずるシステムができれば、東京・ワシントン・東京・ロンドン間は、いずれも三時間ほどで結ばれるだろう。超伝導素材の送電線、光ファイバーケーブル、各種のパイプラインなどによる共同溝を併設することも考えられる。



世界の海峡横断計画

官民一体の事業展開へ

この新しい組織のもと、同研究会は今後、プロジェクトを支援する超党派の国会議員連盟の結成や、国民に対する啓蒙活動の展開、日韓両国で交互に報告会やシンポジウムを開くなど、政治・国民・外交レベルでの実現促進策を行っていく予定だ。

また現在、対馬から韓国に向けての調査航路の掘削に向け、すでに本格的な基礎工事が始まった。これまでの地形や地質、環境などを調べる「概査」から、いよいよルート上の調査を行う「精査」の段階に入ってきた。

国際ハイウェイ構想の一環として世界の耳目を集め、提唱以来十年目にして動きが活発になってきた日韓トンネル。

これまでの「概査」で地質と技術の両面で実現性が高いとの調査結果が出ただけに、夢のプロジェクトが正事となるのは、日韓両国の政府レベルでの取り組み方とそれに向けた官民一体の事業展開が今後の課題となる。